

記入例①

住所・氏名・名称はあらかじめ印字していますので、代表者名を記入してください。
名称等に変更、誤りがあれば下段に正しい名称等を記入してください。
また、印字されていない場合は、必要事項を記入してください。

例えば、土木建設業、美容業、飲食業等
具体的に記入してください。

※所有者コードは記入
の必要はありません。

個人番号又は法人番号を記入してください。

令和7年1月〇日		令和7年度		個人番号又は法人番号を記入してください。		※所有者コード	
受付印		基山町長 殿		償却資産申告書			
所有者	(ふりがな) 1 住所 又は納税通知書送達先	〒 841-0204 基山町大字宮浦〇〇〇番地 (電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇)		3 個人番号又は法人番号		8 短縮耐用年数の承認	有・無
	(ふりがな) 2 氏名 法人にあってはその名称及び代表者	〇〇工業株式会社 代表 基山 太郎 (屋号)		4 事業種目 (資金等の金額)	〇〇 製造業 (20 百万円)	9 増加償却の届出	有・無
				5 事業開始年 月	昭和30年10月	10 非課税該当資産	有・無
				6 この申告に 応答する者の 係及び氏名	経理課 基山 一郎 (〇〇 局 〇〇〇〇 番)	11 課税標準の特例	有・無
				7 税理士等の 氏名	基山 三郎 (〇〇 局 〇〇〇〇 番)	12 特別償却又は圧縮記帳	有・無
						13 税務会計上の償却方法	定率法 定額法
						14 青色申告	有・無
資産の種類		取得価格		15 市(区)町村内 における事業所 等資産の所在地		① 基山町大字宮浦××××番地×	
	前年前取得(イ)	前年中減少(ロ)	前年中取得(ハ)	計 ((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)			
1 構築物							
2 機械及び装置	2,600,000		2,000,000	4,600,000			
3 船舶							
4 航空機							
5 車両及び運搬具							
6 工具、器具及び備品	800,000	200,000	700,000	1,300,000	16 借用資産 (有・無)	貸主の名称等 △△リース(株)	
7 合計	3,400,000	200,000	2,700,000	5,900,000	17 事業所用家屋の所有区分	自己所有・借家	
資産の種類		評価額 (ヘ)	※決定価格 (ト)	※課税標準額 (チ)	18 備考 (添付書類等)		
1 構築物					特例 地方税法附則15-5-2 該当資産あり		
2 機械及び装置					令和6年7月1日に〇〇工業有限会社から〇〇工業株式会社に社名変更		
3 船舶		(記入不要)	(記入不要)	(記入不要)			
4 航空機							
5 車両及び運搬具							
6 工具、器具及び備品							
7 合計							

※該当の有無を○で
囲んでください。

※借用資産の有無
リース物件の償却資産がある
場合はリース会社等の名称を
記入してください。

※備考には次のような事項を
記入してください。

①前年中に資産の増減がな
かった場合は、「増減なし」と
記入してください。

②解散、廃業、休業をされた
方はその年月日、移転された
方はその年月日と移転先を
記入してください。

③初めて申告される方で、該
当する資産が無い場合は、
「該当資産なし」と記入して
ください。

(自社の電算様式で申告する企業のみ記入してください。)